

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題2,2'-ジクロロヒドラゾベンゼンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験試験番号

NMMP/E99/4190

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.203「魚類毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

被験物質	: 2,2'-ジクロロヒドラゾベンゼン
方式	: 半止水式(24時間換水)
供試生物	: ヒメダカ (<i>Oryzias latipes</i>)
試験濃度	: 対照区、助剤対照区および0.38mg/L、0.69mg/L、1.20mg/L、2.20mg/L および4.00mg/L(設定濃度) (追加試験)対照区、助剤対照区、0.12mg/L、0.21mg/L
曝露期間	: 96 時間
試験液量	: 3.0L
生物数	: 10 尾／濃度区
照明	: 室内光、16 時間明／8 時間暗
エアレーション	: なし
温度	: 24±1℃

結 果

試験の結果、2,2'-ジクロロヒドラゾベンゼンの実測濃度の幾何平均値に基づく96時間の半数致死濃度(LC50)は0.10mg/Lであり、その95%信頼区間は0.05mg/L～0.16mg/Lであった。